



ASLE-Japan / 設立準備会

Newsletter

The Association for the Study of Literature and Environment
in Japan

February 20, 1994 Vol. 2, No. 1

明けましておめでとうございます。遅まきながら、新年のご挨拶を申し上げます。昨秋から相談を重ねてきましたASLE-Japanの結成にとって、今年はいい年でありますように。まだまだ検討すべき課題は山ほどありますし、安易に組織づくりだけを先行させても、足場の弱い、たちまち壊れ去る幻に終わる危険があります。焦らず、じっくり取り組んでいきましょう。

I 報告：

1) 去る12月11日(土)、立教大学構内、セントポール会館にて2回目の会合を持ちました。参加者は次の方々です。(敬称略、アルファベット順)

朝比奈緑 (慶応義塾大学)
石井倫代 (芝浦工業大学)
中村邦生 (大東文化大学)
野田研一 (金沢大学)
大神田丈二 (山梨学院大学)
太田雅孝 (大東文化大学)
笹田直人 (宇都宮大学)
スコット・スロヴィック
(サウスウエスト・テキサス州立大学)
高田賢一 (青山学院大学)
外岡尚美 (青山学院大学)

今回の話題は、企画進行中のネイチャー・ライティングに関する論文集の内容に関する協議と、スコット・スロヴィック氏を中心とする東京での研究会(後述)の打ち合わせが中心でした。なにぶん、午前中だけの短時間の会合でしたので、十分に内容に踏み込んだ議論はできませんでしたが、今回はじめて会合に参加して下さった方々との交流という意味でも有意義だったと考えます。

2) この会の趣旨に賛同して、積極的に参加して下さる方が徐々に増えております。心強い限りです。いずれ近いうちに名簿を公表したいと思います。何よりも自由で積極的な議論と研究の場を開いてゆきたいと思っております。どんなことでも結構です。アイデ

アなりプロジェクトなりありましたらお知らせ下さい。誰かがリードするのではなく、私たち一人ひとりが主体であるような場にしたいと思います。

3) 広島大学総合科学部広報委員会発行のニューズレター『総科Newsletter』(1994年1月31日付)の「学会情報」欄で、伊藤詔子氏による「ASLE-Japan 設立準備中」という記事を掲載していただきました。有り難うございました。

II お知らせ：

1) ASLE-U.S.の会長スコット・スロヴィック氏は9月の来日以来、諸大学での講義以外でもネイチャー・ライティングあるいは「環境と文学」をめぐる問題に関して、精力的な活動を展開しておられます。その一つが今年1月からスロヴィック氏を中心に活動を開始した「東京ネイチャー・ライティング研究会」(Tokyo Nature Writing Study Group)です。氏より寄せられました案内と報告を以下にご紹介します。東京近辺の方に限られてしまいますが、どうぞ積極的にご参加下さい。この会の活動は今後のASLE-Japanの活動と密接につながっております。注目したいと思います。

What Is this Nature Writing Stuff?

It may seem premature to establish a Japanese branch of the Association for the Study of Literature and Environment while so many scholars in Japan are still trying to figure out what nature writing and ecocriticism are. The process of becoming familiar with the vast--and quickly growing--body of environmental literature in the United States, Japan, and many other countries is a lengthy one. But prospective members of ASLE-Japan have been gathering once a month at the Tokyo Nature Writing Study Group to begin familiarizing themselves with American nature writing. Each month the group reads a few brief examples of nature writing and meets for two or three hours to discuss these texts. Anyone--teachers, students, writers, and members of the general public--is welcome to

join. The next meeting will take place Thursday, February 24th; the group will rendezvous on the second floor of Kinokuniya Bookstore (Shinjuku) at the top of the escalator at 10:00 am.. Readings for the February meeting are Scott Russell Sanders's "The Singular First Person," Richard Nelson's "Oil and Ethics: Adrift on Troubled Waters," and Gretel Ehrlich's "A Storm, the Cornfield, and Elk." In the future, the group plans to use readings from Thomas J. Lyon's 1989 anthology called *This Incomperable Land: A Book of American Nature Writing* (Boston: Houghton Mifflin)--please order your own copy of the paperback edition. For further information about the study group or about nature writing in general, contact Scott Slovic by phone, FAX, or mail.

2) スロヴィック氏に関してもう一つ。今後、帰国される8月までの講演予定のうち確定しているもののスケジュールです。なお、このほか九州大学、北海道大学、あるいは東京・名古屋・大阪の各アメリカンセンターでの講演も計画中です。どうぞ積極的にご参加下さい。

◎3月12日 仙台 東北大学
"Literature and the Environment: The New American Renaissance." 1994 American Studies Lecture Series.

◎4月25日 京都 京都アメリカンセンター
"Nature Writing and Environmentalism in the United States."

◎4月26日 京都 光華女子大学
"Wilderness Without and Wilderness Within: Views of Nature in American and Japanese Literature."

◎5月5日 宮崎 宮崎国際大学
"American Nature Writing: Literature for Saving the Planet and for Saving Ourselves."

◎5月7日 福岡 九州大学
"Joining the Evolutionary Parade: Loren Eiseley as Autobiographer and Nature Writer." 日本アメリカ文学会九州支部例会

◎5月28日 東京 慶応大学
"Loving Words and Loving the World: Barry Lopez and Contemporary American Environmental Literature." 日本アメリカ文学会東京支部例会

◎6月24日 広島 広島大学
"American Nature Writing."

◎6月25日 松山 愛媛大学
"American Nature Writing: The Thoreauvian Traditions." 日本アメリカ文学会中・四国支部例会

◎6月27日 東京 昭和女子大学
"Singing Ourselves Back to Hozho: Environmental Literature and the Fate of the Earth" and "Rhapsody, Jeremiad, and the Rhetoric of Environmental Persuasion."

◎7月5日 札幌 札幌アメリカンセンター
"Nature Writing and Environmentalism in the United States."

◎7月9日 東京 ホーソン協会東京支部
"American Nature Writing: The Thoreauvian Traditions."

◎7月16日 東京 専修大学
"Nature Writing: The New American Renaissance."

If you would like information about any of these talks or about the Tokyo Nature Writing Study Group, please contact Slovic by calling him at home in Tokyo

by sending him a FAX at the Rikkyo University English Department (03-3985-4790), or by writing to him at

3) ASLE-Japan 設立準備会会合のお知らせ

昨秋以来、ASLE-Japan (環境・文学研究会-仮称) 設立に向けて、2度にわたって話し合いを進めてきましたが、来る3月5日(土)、3回目の会合を京都で開くことになりました。今回は新たに関西方面の方々を交えることができ、今後を展望する議論の一層の進展が期待されます。

ご承知のように、ネイチャー・ライティングを取り巻く動きも少しずつですが、各方面に見えてきています。そうした状況を踏まえて、より具体的な議論を進めて行きたいと考えております。当日協議すべき事項などでアイデアがありましたら、世話人までご連絡下さい。なお、京都での開催に関しては、会場や宿泊の手配などで、光華女子大学の岩田強氏、四天王寺国際仏教大学の西村頼男氏に多大なお手数をおかけしたこと、併せてご報告申し上げます。

日時：3月5日(土) 午後1時30分～5時30分
場所：光華女子大学 「淳風館」大会議室

出席予定者リスト (2月14日現在、順不同)

スコット・スロヴィック (サウスウエスト・テキサス州立大学)、大神田丈二 (山梨学院大学)、太田雅孝 (大東文化大学)、中村邦生 (大東文化大学)、高田賢一 (青山学院大学)、笹田直人 (宇都宮大学)、伊藤詔子 (広島大学)、上岡克己 (高知大学)、木下卓 (愛媛大学)、西村頼男 (四天王寺国際仏教大学)、岩田強 (光華女子大学)、村上清敏 (金沢大学)、結城正美 (金沢大学・院)、生田省悟 (金沢大学)、野田研一 (金沢大学)

編集・発行

ASLE-JAPAN/設立準備会

代表世話人：大神田丈二・野田研一